



性問題行動のアセスメントと支援 ーRNRモデルの原則からー



本研修では、フランスからお越し頂いた専門家による講義からRNRモデルに基づくアセスメントについて学びます。海外の実践事例を紹介し、日本の専門家との対談を通じて、日本の現場への応用を考えます。アセスメント力を深め、国際比較から実践に役立つヒントが得られることを目的としています。

講師 オリビエさん (Olivier Vanderstukken)

【略歴・職歴】

心理士・心理学博士。リール大学病院や刑務所の精神科で臨床経験を積み、性暴力・DV加害者への支援に長年従事。地域の加害者ケアユニットや観察センターでコーディネーターを務めるほか、ベルギー・モン大学で「暴力とメンタルトラブル」の研修講師を担当。加害者支援に関わる複数の団体で委員・事務局長を歴任し、司法省付心理士の選考・研修や保護観察所でのスーパーバイザーも務めている。また性暴力に関する論文を多数執筆され、性暴力および性暴力加害者への対応に関する教材を作成している。

【コメンテーター】

- ・大阪公立大学 法学部 教授 金澤 真理 さん
- ・大阪経済大学 人間科学部 准教授 神垣 一規 さん
- ・東京都立大学 人文社会学部 助教 篠崎 ひかる さん
- ・國學院大学 法学部 教授 安田 恵美 さん

参加費
無料

日時／令和7年8月22日（金）

14:00～16:30（受付開始 13:30）

定員／60名（先着順）※日本語の通訳あります

場所／住吉総合福祉センター（大阪市住吉区帝塚山東5丁目8-3）

お申込みは右記QRコードからお願いします

申込〆切 8月8日(金) 17:00迄



問合せ先：大阪府地域生活定着センター



06-6762-8644

主催：大阪府立砂川厚生福祉センター／大阪府地域生活定着支援センター

